

市民力・地域力の活性化～つながりと交流のあるまちへ～



亀山市納涼大会の復活に向けた支援 (観光振興事業・団体支援事業)

予算額 885万円

コロナ禍で開催が滞る「亀山市納涼大会」の復活に向け、関係者と調整を進めるとともに財政的支援を行います。

問 産業環境部商工観光課 ☎ 84-5074

地区コミュニティセンター充実事業

予算額 1億2,080万円

城東地区まちづくり協議会の新たな活動拠点施設の確保に向け、城東地区コミュニティセンターを市民協働センター敷地内に整備するとともに、市民協働センターの改修工事を行います。また、旧城東地区コミュニティセンターを解体し、駐車場として整備します。



問 市民文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5007

地域まちづくり協議会支援事業

予算額 2,754万円

地域予算制度による財政的支援および地域で活躍できる人材の発掘・育成支援などを行い、地域まちづくり協議会による自立した地域まちづくり活動を促進します。



問 市民文化部まちづくり協働課 ☎ 84-5007

行政経営



マイナンバーカード交付事業

予算額 2,857万円

マイナンバーカードの普及に向け、市内4郵便局と連携した地域での申請受付など、申請機会の拡充を図るとともに、普及促進に向けた取り組みを進めます。



問 市民文化部市民課 ☎ 84-5004

新庁舎整備事業

予算額 140万円

行政サービスの提供や防災等行政の中心拠点となる新庁舎の整備に向けて、令和5年度は建設予定地を決定します。

問 総務財政部財務課 ☎ 84-5025

行政情報システム事業 (住民情報系)

予算額 1億1,255万円

総合住民情報システム等の安定稼働を図るとともに、地方公共団体情報システム標準化に向け、現行システムとの比較分析を行います。



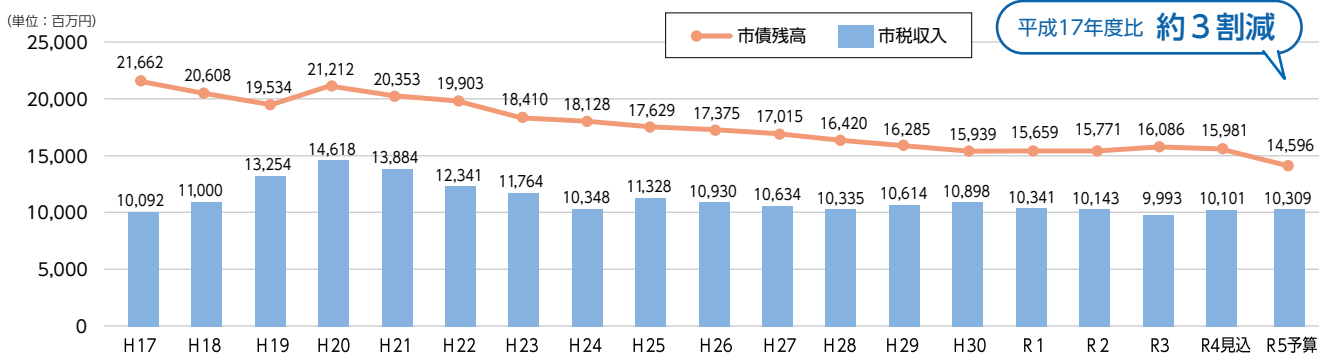
問 政策部DX・行革推進室 ☎ 84-5032

市税収入と市債残高・社会保障関係費・医療保険の 税負担・行財政改革の ポイント!

市税収入と市債残高の状況

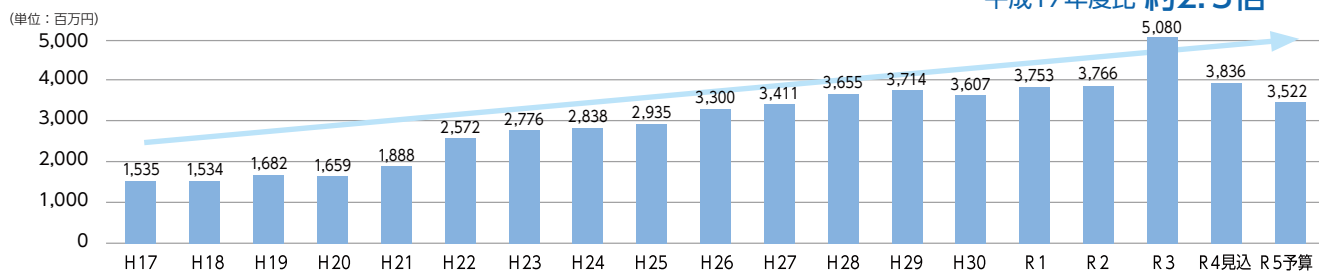
市税収入については、合併時の平成17年度から平成20年度までは増収傾向にありましたが、平成20年度のピーク時と比較すると約3割ほど減収となっています。

市の借金となる市債残高については、大規模事業の進捗により近年、増加傾向にありますが、合併時の平成17年度と比較すると、約3割ほど減少しています。



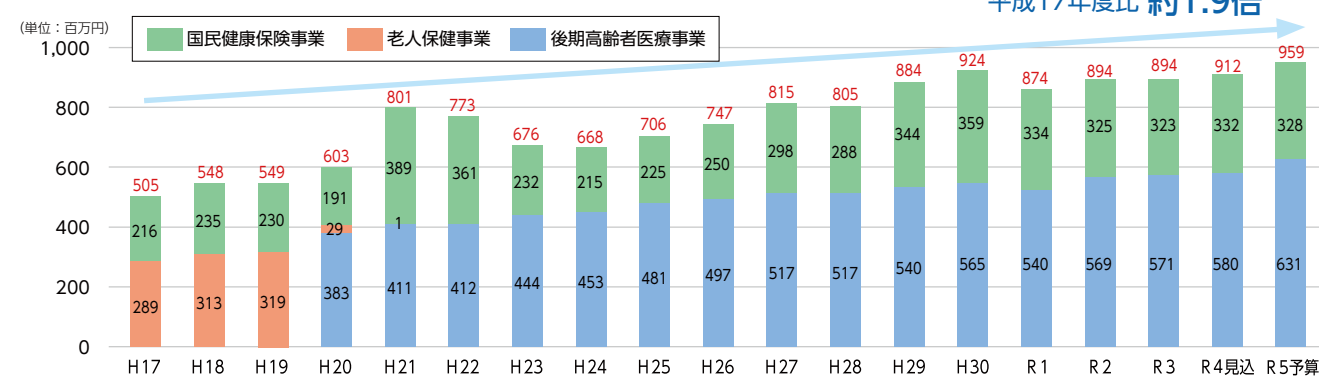
社会保障関係経費(扶助費)の状況

生活保護や児童、高齢者並びに障がい者福祉などの社会保障制度に係る経費である扶助費は年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約2.3倍に拡大しています。



医療保険の税負担(一般会計繰出金)

超高齢社会の進展などにより医療保険に対する税負担が年々増加しており、合併時の平成17年度と比較して約1.9倍に拡大しています。



※H17からR3までは決算数値、R4は決算見込み数値、R5は当初予算額

行財政改革の推進

「第3次行財政改革大綱」に掲げた15の重点方針の着実な推進を図ります。

- ICTを活用した市民サービスの提供
- 事務事業構築手法の確立
- 働き方改革の推進
- 人材育成システムの改革
- 新たな公文書管理の改革
- 歳入確保の推進
- 歳出の節減・重点化
- 特別会計・企業会計等の経営健全化
- 公有資産マネジメントの推進
- 事務事業のスクラップ&ビルド
- PPP(官民連携)の導入促進
- 新たな自治体間連携の検討
- 地域まちづくり協議会の運営支援
- 共助による支え合いの基盤の強化
- 協働事業の推進